



# 吾妻小学校だより

猪苗代町立吾妻小学校

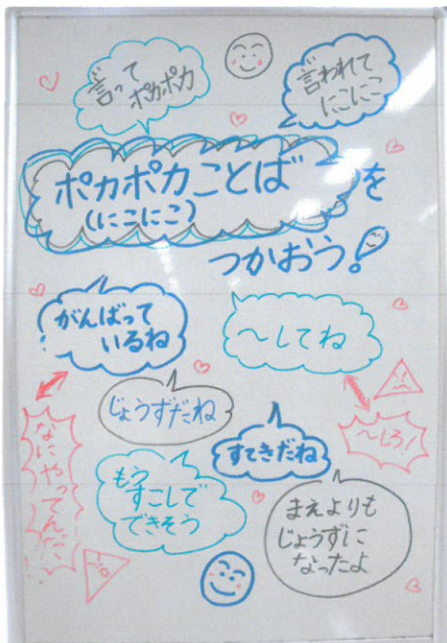
平成29年12月15日

第21号

今週は「あたたかな言葉づかいをしよう」が努力目標でした。指導を通して「言われたくない言葉」

「言ってほしくないあだ名」なども児童から出され、具体的に指導するよい機会となりました。言葉は一度出してしまうと消えないということを認識し、その言葉によっては相手を深く傷つけてしまう場合があることを今後も継続して指導していきたいと思えます。

『子どもが育つ魔法の言葉』（ドロシー・ロー・ノルト、レイチャル・ハリス著）という図書があったのを思い出しました。具体的な言葉ではありませんが、子どもへの言葉かけの参考になると思い一部引用させていただきました。



- 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
- 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
- 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
- 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
- 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
- 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
- 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
- やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
- 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ



「あたたかな言葉」が学校でも家庭でも溢れかえるような言語環境に出来ればと思います。ご協力よろしくお願いします。

さて、今月の生活目標は「2学期のまとめをしよう」です。第2学期も来週が最終週です。「学校をきれいにし、自分の机、ロッカーを整理しよう」が週の生活目標です。1年の締めくくりである12月、ご家庭でも大掃除等をなさることかと思えます。家族の一員として、子どもたちにお手伝いをさせていただきたいと思えます。出来ることがどんどん増え、自信につながります。また、お家の方の賞賛や承認が自己有用感につながります。よろしくお願いします。